

1 南東北3県春期観光キャンペーン（ポスト東北DC）について

【開催期間】令和4年4月1日（金）～6月30日（木）

【テーマ】「花」「自然・絶景」「歴史・文化」「酒・食」「温泉」「復興」

- 昨年実施した東北DCにおいて磨き上げた観光素材等を活用し、「巡るたび、出会う旅。東北 宮城・山形・福島」をキャッチフレーズに、南東北3県における観光流動の拡大とブランド化を推進するとともに、観光業の早期回復に向けた起爆剤として春の誘客を実現していく。
- 本県のキラコンコンテンツであるさくらんぼを活かした「朝パフェやまがたキャンペーン」や、さくらんぼシーズンに合わせたラッピングバス等の運行など、「さくらんぼ県山形」のブランドイメージをフル活用するとともに、広くプロモーションを実施して県内外から誘客を図り、県内観光業のいち早い回復と地域の活性化につなげる。

巡るたび、
出会う旅。東北
宮城・山形・福島

＜市町村への取組要請＞

本キャンペーンがポストコロナに向けた観光需要喚起、地域活性化の契機となるよう、各市町村と連携しながら、一丸となって誘客拡大に取り組んでまいりたい。



山形版キャンペーンガイド

2 ポストコロナに向けた取組みの推進について

令和4年度の県の主な取組み

(1) 観光需要回復に向けた宿泊割引キャンペーン等の実施

- ・「やまがた春旅キャンペーン」：県内宿泊施設の宿泊及び日帰りプランの割引及び旅行期間中に利用できる2千円クーポンを発行。対象は東北、新潟県、北海道ブロック居住者。利用期間を5月31日まで延長して実施中。
- ・「県版GOTトラベル」：政府による「GOTトラベルキャンペーン」終了後に県が制度設計を行う「県版GOTトラベルキャンペーン」を実施。

(2) 地域を担う人づくりの支援

- ・「観光カリスマ」等をアドバイザーとして招聘し、地域に人を呼び込む企画作り等の実践を通しノウハウを集積。人材のレベルアップを図るとともに観光地の魅力向上を推進。

(3) 海外誘客を見据えたプロモーション

- ・インバウンド再開を見据えた各国・地域の市場特性に合わせたプロモーションの実施。

(4) 観光コンテンツの販売促進支援

- ・県公式観光サイト上で販売する着地型旅行商品の充実とデジタル広告による情報発信の強化・販売促進。

(5) 事業者の新たな取組みに対する助成

- ・県内観光施設が行うポストコロナに向けた新たな取組み等を支援するため、ワーケーション、マイクロツーリズム、ユニバーサルツーリズムに対応した改修や新商品開発等に必要となる経費に対して助成金を交付（詳細は配布資料「観光施設支援事業費助成金」）。

＜市町村への取組要請＞

県の事業者向けの助成を活用いただくなど、県の事業とも連携いただきながら、ポストコロナに向けて、人材育成や地域の魅力向上に取り組んでいただくようお願いしたい。